

デービス高校訪問プログラム☆☆☆

倉敷鷺羽高校は、前児島高校時代から継続してアメリカ・カリフォルニア州のデービス高校と姉妹縁組を結んでおり、隔年でお互いの生徒を受け入れる交換訪問を行っています。この春は、3月14日（水）～3月28日（水）の約2週間、本校8名の生徒がデービス高校を訪問してきました！このプログラム内容は、デービス高校の生徒宅にホームステイ（寄宿）し、アメリカの学校生活やアメリカ文化を体験するものです。

生きた英語に触れる体験

プログラムの中心は、ホスト生徒の授業に同席し、一緒に授業を受けることです。時には日本語の授業で「日本の高校生活」「日本の若者に人気のあるテレビ番組」などをプレゼンテーションすることもあります。毎日宿題として出されるエッセイをもとに生徒が意見を出し合いながら進められる授業など、日本の学校との違いに多くの生徒が圧倒されます。

また、世界で活躍している生徒達のコーラスや演劇、オーケストラの授業を受けることもでき、レベルの高さに感動します。毎回、参加生徒は15日間のアメリカ生活を満喫しています。



one day in davis

- 7:45～ 8:50 日本語の授業
- 8:55～10:25 日本語の授業でプレゼンテーション
- 10:40～12:10 ホスト生徒の授業
- 12:10～12:50 昼食（ホスト生徒と）
- 13:00～14:30 デービス市教育長訪問
- 15:00～17:00 日本語クラブ主催フレンドシップデイ

生徒の声その1

●アメリカの学校では、自分の意見をはっきり述べる授業が多く、自分たちの受けている授業とは違うものでした。何をやるのも恥ずかしさを感じることはありませんでした。



生徒の声その2

●日本語クラブの子たちが計画してくれたフレンドシップデイ。今までお互いに遠慮がちだった友達ともより仲を深めることができました。私たちのためにソーラン節を踊ってくれた時は感動しました。

今回は、小学4年生の3クラスで折り紙を教えるプログラムがありました。風船、箱、しゅりけん、かぶとやかえるが好評で、終了時間が過ぎてても折り続ける子どもたちに一生懸命応えていました。

英語で説明や指示することの難しさを感じながらも楽しいひとときを過ごしたように感じました。



生徒の声その3

●小学生は話すスピードが早く、何を言っているのか時々わからなかったけれど、みんなとても可愛くて、楽しく過ごすことができました。

デービス市教育長ロバーソン氏訪問では、緊張の中、全員が英語でスピーチを行いました。

My name is Momoka Yamamoto. My host family is so kind and funny that I have enjoyed spending with them. I have made many friends. I'm very glad to have been able to come here. Davis is a really nice place.

In the future, I want to live in America, so I'll work harder to learn English.

ホストファミリーはとても優しく面白くて楽しく過ごせました。デービスに来られて良かったです。たくさんの友達をつくりました。将来はこの素敵なアメリカで暮らしたいです。そのために英語をもっと勉強します。



異文化に触れる体験

カリフォルニア州の州都サクラメントを観光し異文化学習やカリフォルニア大学（University of California）を見学することもあります。また、テーマパークやサンフランシスコの市内観光などのお楽しみもあります♪

生徒の声その4

●カリフォルニア大学は・・・大きい！本当に驚きを隠せないくらい大きかったです。大学のグッズが売っているBook store、スタバ、ジム等の施設も素晴らしかった。こんな大学に入学できたらいいなと思いました。



多くの方は「アメリカ」というと何もかもが大きいという印象を持っているでしょう。僕もわかっているつもりでしたが、実際に行ってみてその全てに驚かされました。

アメリカに着いてすぐに食べたハンバーガーは、日本のものより一回りも大きいものでした。ホストファミリーのマイケルの家は、とても大きくてプールがありました。デービスの街の道路の幅は広く、信号はほとんどありません。土足で家に入るということもわかっていましたが、実際に家に入ることになるとやはり抵抗がありました。

事前に「アメリカ」や「デービス」について調べてわかっているつもりでしたが、現地での体験は思った以上のことだと実感しました。こういう文化の違いを肌で知ることによって僕の世界観は少しずつ広がりはじめました。

「デービス」で過ごした時間はとても貴重で一生忘れない体験となりました。この経験から「もっと日本の外の世界を見てみたい」と思うようになりました。

～小野 朝陽君の感想文より抜粋～

